

結

みんなで**結**束
みんなの**結**晶
みんなが**結**実

末武中学校第3学年
学年通信 第8号
令和4年5月30日



3年生に進級して2ヶ月。1学期中間テストも終わりました。提出物は確実に出せたでしょうか。テスト週間中に、ワークの問題を3回は解いたでしょうか。テストが終わってほっとしたのも束の間、6時間目の学年集会では、進路についての話がありました。前号でお知らせしたように、進路日より『結実』を配布しました。『結実』では、高等学校のオープンスクールや進路に関する諸々の情報をお伝えしていきます。保護者の皆様、進路に関する質問等ありましたら、遠慮なく3年部に御連絡ください。生徒の皆さん、自分の進路について真剣に考える時期です。今日から行われる教育相談で、中学校卒業後の進路について、担任の先生と話してみるのもいいですね。

もう1つ、第2回習熟度テスト（6月10日）の範囲表も配付しました。気を緩めることなく、計画的に学習してほしいと思います。

登下校マナーを振り返ろう～道路は公道、自転車は車両

先週はテスト週間ということもあり、約900人の末中生が一斉下校をしました。

ところで皆さんの登下校マナーはいかがですか？道いっぱいに広がったり、一時停止をしなかったり、大声で話したり等はしていませんか。道路交通法には、「自転車は軽車両」と規定されています。毎週金曜日の終学活で『末武中学校交通安全宣言』を唱和しています。「ヘルメットを着用します」「ゆとりをもち、行動します」「一時停止をし、安全を確認します」「遮断機・警報機のある踏切を通行します」「事故を起こさない強い意志をもちます」。見つからなければいいのではありません。事が起こってからでは遅いのです。通学路といえども、公道ですから、あなたたちのものではありません。自分の命と他人の命を守るためにも、一人ひとりが自身の登下校マナーに向き合ってほしいと思います。



道德の時間

埴生の宿

小学四年生で辛い事件に巻き込まれ、言葉と感情をうまく表現できなくなった苑子。そんな苑子とクラスメイトが『埴生の宿』という歌をおして関わり、変容していきます。

自分は、周りの人がほんとうに困ったときに頼ってもらえる人になりたい。何かすごいことをして周りの人を成長させるなんてことは難しいので自分にはできないと思う。でも、最低限自分で良い影響を与えられて自分がいてくれていいと思ってももらえるような存在でいたい。

みんなと何かをする、成しとげるということは、心を大きく変えるものもあるなと思った。

人によって「優しさ」が違うと分かった。みんな平等に接するのも大切だけれど、もう中学三年なので、自立するためにも優しくしすぎたり、自分もその優しさに甘えないようにしたい。

自分にとって人に優しいことをしても、それが相手にとって優しさではないこともあるので、よく考えて、場に合った優しさを選択しないといけないなと思った。

優しさといってもいろんな優しさがあるけれど、誰も置いていかない優しさが、優しさの大前提だと分かった。良い方にみんなを巻き込み、それが広がっていくと、優しい人たちがいっぱいになると思った。

この道德の時間の始めに、「うちのクラスのいいところ」を挙げてもらいました。優しい、明るい、男女関係なく仲が良い、助け合える、切り替えが早い、些細なことにもありがとうと言える、よく発表する、よく食べる……。どのクラスも素敵です。もっともつといいところが増えますように。

末中はONE TEAM! ~県体壮行式(20日)、春季県体(21日、22日)



先々週の金曜日の6時間目に、山口県中学校春季体育大会（春季県体）の壮行式が行われました。

実は、この春季県体は、今年度が山口県の長い歴史の中で最後の大会でした。つまり、皆さんが春季県体最後のアスリートとなりました。吹奏楽部の生演奏のもと、選手たちは堂々と体育館に入場しました。入場前待機の状態もとても素晴らしかったです。3年生は体育館に入場し、直接選手にエールを送ることができました。1・2年生はリモートでの参加となりましたが、末中生の心が1つになって壮行式に臨むことができました。

式の最後に、選手代表の長谷さん（軟式野球部）がお礼の言葉を述べました。

21日、22日の結果は、メールでお知らせしたとおりです。団体優勝2チーム、個人も優勝を含め多くの皆さんが好成績を収めてくれました。夏の選手権大会に向けて、また、部活動に励んでほしいと思います。